



JASDAQ

平成 25 年 8 月 8 日

各 位

京都市上京区東堀川通り一条上ル堅富田町 436 番地の 2
株式会社 エスケーエレクトロニクス
代表取締役社長 石田昌徳
(コード番号: 6677)

問い合わせ先 常務取締役 経営戦略室担当 藤原英博
電話番号 075 (441) 2333 (代表)

平成 25 年 9 月期 通期業績予想に関するお知らせ

平成 25 年 9 月期 通期 (平成 24 年 10 月 1 日～平成 25 年 9 月 30 日) の業績予想を下記の通りお知らせいたします。

また、通期業績の予想が、前会計年度の実績値との対比においてその差異が開示基準に達する見通しとなりましたので、あわせてお知らせいたします。

なお、当社はこれまで当該期間に係る業績予想を公表しておりませんので、対比につきましては前会計年度の実績値との比較となっております。

1. 平成 25 年 9 月期 通期連結業績予想と前連結会計年度実績との比較

(単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前連結会計年度 (A) (平成 24 年 9 月期)	10,984	△2,350	△2,414	△2,307	△203 円 53 銭
今回発表予想 (B) (平成 25 年 9 月期)	17,600	1,850	1,500	1,450	127 円 90 銭
増減額 (B - A)	6,616	—	—	—	—
増減率 (%)	60.2	—	—	—	—

2. 平成 25 年 9 月期 通期個別業績予想と前会計年度実績との比較

(単位: 百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前会計年度 (A) (平成 24 年 9 月期)	9,546	△2,234	△2,208	△2,108	△188 円 96 銭
今回発表予想 (B) (平成 25 年 9 月期)	15,600	1,600	1,600	1,550	136 円 72 銭
増減額 (B - A)	6,054	—	—	—	—
増減率 (%)	63.4	—	—	—	—

(注) 平成 25 年 7 月 1 日を効力発生日として、普通株式 1 株を 100 株に分割し、1 単元の株式の数を 100 株とする単元株制度を採用しています。これに伴い、前会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して 1 株当たり当期純利益を算定しています。

3. 公表の理由

当社グループの売上の大きなウエイトを占める第 10 世代のフォトマスクの需要については不確定要素が多く、業績予想が困難であります。そこで、第 3 四半期（4 月 1 日より 6 月 30 日まで）の決算発表時に通期の業績予想を公表しております。

本日、「平成 25 年 9 月期 第 3 四半期決算短信〔日本基準〕（連結）」を開示いたしましたので、平成 25 年 9 月期 通期の業績予想を公表いたしました。当社の平成 25 年 9 月期 通期の業績予想としましては初めての公表になります。

<前会計年度実績との差異が生じた理由>

平成 25 年 9 月期 通期（平成 24 年 10 月 1 日～平成 25 年 9 月 30 日）の業績は、ずれ込んでおりました第 10 世代用フォトマスクの出荷が当期中に実現する見込みとなり、前会計年度実績と比べ大幅に回復する見通しであります。

加えて、第 8 世代以下用のフォトマスクにおきましても、スマートフォンやタブレット端末向けの中小型パネルの開発需要が引き続き堅調に推移しており、台湾、韓国のパネルメーカーからの 4K テレビ等の大型高精細パネル向けフォトマスクの受注獲得等も売上が増加する要因であります。

その結果、当期の業績は前会計年度実績と比較し、大幅な増収および黒字転換となる見通しであります。尚、通期の配当予想は未定とさせていただきます。

※ 将来の事象に関わる記述に関する注意

業績予想につきましては、発表時現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後起こりうる様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以上